

令和7年度 林分条件調査表

森林管理署	下北森林管理署	
物件番号	2	
物件名	森林環境保全整備事業(板家戸地区)	

林小班	保安林 種別等	主要樹種	林 齢	事業区分	伐採方法	面積 ha	伐 採 率 %	平均 胸高 直径 cm	立木資材量			生産量			予定作業量														最寄り市町村から の距離 km	備 考					
									本数	材積 m ³	m ³ /本	N m ³	L m ³	計 m ³	伐倒		集・造材		小運搬巻立				森林作業道作設			林地保全		土場作設等 h			砂利 数量 m ³	薬剤 散布 (スリ イ)	鉄板 規格*枚数		
															方法	数量 m ³	方式	数量 m ³	フォワーダ 片道運搬距離 m	数量 m ³	グラブル付きトラク 片道運搬距離 m	数量 m ³	林地傾 斜 緩・中・急	延長 m	2種 編組 m	緑化 m ²									
881い1	水涵保	スギ	52	保護伐	列状間伐(1伐3残)	39.18	25	18	13,693	3,726	0.27	1,775	109	1,884	全木	3,726	プロセッサ	1,884	1104	1,884			中										川内庁舎	36.3	
881は	水涵保	スギ	53	保護伐	列状間伐(1伐3残)	12.73	25	18	4,448	1,210	0.27	571	35	606	全木	1,210	プロセッサ	606	355	606			中										川内庁舎	36.3	
882い5	水涵保	スギ	50	保護伐	列状間伐(1伐3残)	1.94	25	26	566	299	0.53	157	0	157	全木	299	プロセッサ	157	779	157			中										川内庁舎	35.9	
882は1	水涵保	スギ	51	保護伐	列状間伐(1伐3残)	11.10	25	18	3,152	1,257	0.40	662	8	670	全木	1,257	プロセッサ	670	332	670			中										川内庁舎	36.3	
882は2	水涵保	スギ	51	保護伐	列状間伐(1伐3残)	6.33	25	18	1,796	717	0.40	378	5	383	全木	717	プロセッサ	383	612	383			中										川内庁舎	35.9	
882は3	水涵保	スギ	51	保護伐	列状間伐(1伐3残)	3.39	25	18	937	236	0.25	118	3	121	全木	236	プロセッサ	121	917	121			中										川内庁舎	35.9	
883い1	水涵保	スギ	48	保護伐	列状間伐(1伐3残)	4.70	25	20	1,282	544	0.42	284	4	288	全木	544	プロセッサ	288	208	288			中										川内庁舎	34.5	
883い2	水涵保	スギ	48	保護伐	列状間伐(1伐3残)	4.18	25	20	1,142	484	0.42	253	4	257	全木	484	プロセッサ	257	541	257			中										川内庁舎	34.5	
883い3	水涵保	スギ	48	保護伐	列状間伐(1伐3残)	4.7	25	20	1,282	544	0.42	284	4	288	全木	544	プロセッサ	288	143	288			中										川内庁舎	35.3	
883い4	水涵保	スギ	48	保護伐	列状間伐(1伐3残)	4.71	25	20	1,294	546	0.42	285	4	289	全木	546	プロセッサ	289	391	289			中										川内庁舎	35.3	
883い5	水涵保	スギ	48	保護伐	列状間伐(1伐3残)	5.86	25	20	1,604	680	0.42	354	5	359	全木	680	プロセッサ	359	626	359			中										川内庁舎	35.3	
883い6	水涵保	スギ	48	保護伐	列状間伐(1伐3残)	3.28	25	20	896	380	0.42	198	3	201	全木	380	プロセッサ	201	854	201			中										川内庁舎	35.3	
883い7	水涵保	スギ	48	保護伐	列状間伐(1伐3残)	3.34	25	20	916	388	0.42	202	3	205	全木	388	プロセッサ	205	1000	205			中										川内庁舎	35.3	
884い5	水涵保	スギ	45	保護伐	列状間伐(1伐3残)	5.32	25	22	2,192	767	0.35	396	3	399	全木	767	プロセッサ	399	1232	399	3,300	399	中										川内庁舎	35.6	
884い6	水涵保	スギ	45	保護伐	列状間伐(1伐3残)	3.67	25	22	1,511	530	0.35	274	2	276	全木	530	プロセッサ	276	1885	276	3,300	276	中										川内庁舎	35.6	
884い7	水涵保	スギ	46	保護伐	列状間伐(1伐3残)	5.86	25	22	2,413	845	0.35	437	3	440	全木	845	プロセッサ	440	1560	440	3,300	440	中										川内庁舎	35.6	
884い8	水涵保	スギ	45	保護伐	列状間伐(1伐3残)	5.35	25	20	2,017	772	0.38	416	2	418	全木	772	プロセッサ	418	1921	418	3,300	418	中										川内庁舎	35.6	
885い		スギ	49	保護伐	列状間伐(1伐3残)	4.58	25	22	883	482	0.55	237	8	245	全木	482	プロセッサ	245	1020	245	3,300	245	緩										川内庁舎	37.9	
885ろ1		スギ	49	保護伐	列状間伐(1伐3残)	4.07	25	22	1,563	726	0.46	368	1	369	全木	726	プロセッサ	369	251	369	3,300	369	中										川内庁舎	37.9	
885ろ4		スギ	49	保護伐	列状間伐(1伐3残)	4.28	25	22	817	451	0.55	222	7	229	全木	451	プロセッサ	229	615	229	3,300	229	中										川内庁舎	37.9	
885と1		スギ	50	保護伐	列状間伐(1伐3残)	5.71	25	22	1,094	602	0.55	295	10	305	全木	602	プロセッサ	305	569	305	3,300	305	中										川内庁舎	37.9	
885と2		スギ	50	保護伐	列状間伐(1伐3残)	8.30	25	22	3,190	1,480	0.46	749	2	751	全木	1,480	プロセッサ	751	247	751	3,300	751	中										川内庁舎	37.9	
885と3		スギ	51	保護伐	列状間伐(1伐3残)	4.89	25	22	1,877	872	0.46	441	1	442	全木	872	プロセッサ	442	675	442	3,300	442	中										川内庁舎	37.9	
885と4		スギ	51	保護伐	列状間伐(1伐3残)	4.62	25	22	1,776	823	0.46	417	1	418	全木	823	プロセッサ	418	1282	418	3,300	418	中										川内庁舎	37.9	
合計						162.09			52,341	19,361	0.37	9,773	227	10,000		19,361		10,000		10,000		4,292		9,940m	0	0	BH 0.45 20 WL 1.3*1.4 10			3600 (150倍希 釈後の量)					

1 量の端数は単位以下第1位を四捨五入し、単位止めとする。
2 面積は伐採面積とする。
3 森林作業道作設の林地傾斜欄は以下の区分とする。
緩:0°～20°、中:20°～30°、急:30°以上
4 森林作業道作設の土質等欄は、作設に当たり特に留意する必要がある場合に記載する。
5 最寄りの市町村役場(支所含む)からの距離欄は、物件番号毎の代表箇所について市町村役場を記入し、距離
6 伐採箇所、土場、森林作業道作設予定線(既設集材路含む)、編組および沢については、作業計画図に図示する。
7 その他必要な項目があれば備考欄に記載する。

2号物件

林小班	森林作業道延長距離	
881い1外23	概ね	9,940 m

別紙

検知業務請負作業内訳書

素材検知業務請負(板家戸地区)

単位: m³

物件番号	材 種	作 業 工 程	予 定 数 量	備 考
第2号	素 材	(1)の業務	4,000	
		(2)の業務	2,000	
		(5)の業務	4,000	
		合計	10,000	

検知業務請負(作業内容)

- (1)の業務 素材の長級・径級を測定、木口表示を行い、指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (2)の業務 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示を行い、指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (3)の業務 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示を行い、トラック運材の積み込み本数を確認し送状に記載・交付する作業、及び最終貯木土場において指定野帳に記入し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (4)の業務 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示を行い、材積計算を行い、送状(概算引渡物件明細書)を交付し、スプレーの塗布を行う作業。
- (5)の業務 低質材及び低評価一般材の層積検知(縦、横、高さを測る)を行い指定野帳に記載し、巻立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。